



## 春到来 見て食べて遊んで

5月5日の子どもの日、五月人形が飾られた管理棟では、一日限りのオープンカフェが開かれました。

ワッフルと飲み物（コーヒー、ジュース）のセットが100円。次々と訪れた家族連れや子どもたちは、焼き上がったばかりのワッフルにイチゴ、生クリームなどを思い思いにトッピング。仲良くおしゃべりしながら味わっていました。

65インチの大型テレビがあるプレールームでは、子どもたちが用意されたゲームの腕前を競ったり、ボールゲームに興じるなど思いっきり楽しんでいました。

これに先立つ4月7日、町内会役員やボランティアの皆さんが管理棟ロビーに五月人形を飾ったり、同棟玄関前に鯉のぼりを立てるなどの作業に汗を流しました。



①ヒルタウン春の風物詩、軽やかに舞う鯉のぼり②管理棟ロビーに飾られた五月人形③焼き立ての熱々ワッフルを味わう子どもたち④お腹を満たしたあと、思い思いの遊びに興じる子供たち



## 拍手で5議案可決 定期総会

ヒルタウン平岸町内会の本年度定期総会が5月11日、管理棟プレールームで開かれました＝写真＝。

通算28回目。総会員151人のうち本人出席29人、委任状提出97人の計126人。総会成立要件の過半数を超えており、議案審議に移りました。

議長の樋口正幸会長は、挨拶の中で「当マンションも築39年目を迎え、高齢の方も増えている。町内会として見守り等も必要になって来る。役員のなり手も不足しており、皆さんの協力をお願いしたい」と述べました。

令和6年度事業報告、同決算報告、令和7年度事業計画案、同一般会計予算案、同役員・班長選任案の計5件の議案はいずれも拍手で可決されました。本年度予算案は総額157万5717円。管理組合からの補助金は新型コロナ以前の45万円に復活しています。

毎週木曜日の移動販売車「とくし丸」について、出席者から「毎回、毎回館内放送しなくてもよいのでは」との質問があり、秋山一彦総務部長は「利用しない人にはうるさいと思う。緊急の場合を除き基本的には放送しないスタンスでいきたい」と答えました。

### 今後の行事予定

▼町内会セミナー 6月8日（日）13時、管理棟プレールーム。生きがいについて

▼お助け隊会議&訓練 6月15日（日）10時、管理棟プレールーム

▼夏祭り 7月12日（土）、C棟裏広場。子供向け16時、大人向け17時30分

▼夏休みラジオ体操会 7月26日（土）～8月4日（月）6時30分、C棟裏広場

▼七夕飾り 7月27日（日）～8月7日（木）。初日、10時から七夕飾り作成会

▼エスコンフィールド親子応援観戦 8月19日（火）、対オリックス戦。18時試合開始

▼秋の果物狩りと温泉 9月7日（日）8時30分出発、余市方面

▼防災訓練 9月21日（日）10時

▼日赤・一円玉・共同募金 10月13日（月）～17日（金）

▼クリスマスツリー点灯 11月30日（日）～12月25日（木）

▼餅つき大会 12月7日（日）13時、管理棟プレールーム

▼新年懇親会 1月18日（日）17時、ウエスタン

▼ひな人形設置 2月8日（日）～3月7日（土）、管理

### 本年度町内会役員（敬称略）

| 役 職     | 氏 名                                                    | 棟・号                              |
|---------|--------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 会 長     | 樋口 正幸<br>＜すずらん会担当＞<br>＜自衛防災隊隊長＞                        | C-1303                           |
| 副 会 長   | 向出 五郎<br>＜自衛防災隊役員＞<br>村田智代美                            | B-601<br>B-1006                  |
| 総務部長    | 秋山 一彦<br>＜厚生文教担当＞<br>＜自衛防災隊役員＞                         | C-209                            |
| 会計部長    | 平野 実<br>＜管理組合理事長＞<br>＜自衛防災隊副隊長＞                        | C-1001                           |
| 厚生文教部長  | 村田智代美                                                  |                                  |
| 副部長     | 村田 理恵<br>＜民生委員＞<br>＜自衛防災隊役員＞<br>納 幸美<br>星野 禎子<br>鈴木小夜華 | C-801<br>C-304<br>B-405<br>A-103 |
| 広報部長    | 二本柳貴夫<br>＜自衛防災隊広報＞                                     | C-101                            |
| 防災安全部長  | 向出 五郎                                                  |                                  |
| 環境衛生部長  | 寺島 良子                                                  | C-310                            |
| 青少年育成部長 | 花田 春奈                                                  | A-303                            |
| 監 事     | 小林 修<br>高瀬 紀子                                          | A-206<br>C-702                   |

### 各棟班長（カッコ内は居室番号）＜敬称略＞

|               |              |
|---------------|--------------|
| A1湯藤健太 (402)  | B4宇山文直 (608) |
| A2鈴木小夜華 (103) | C1押見 滋 (602) |
| A3山本 叶 (706)  | C2吉田洋一 (204) |
| B1濫谷 亘 (1002) | C3川上雅彦 (306) |
| B2須田幸生 (1303) | C4高橋直也 (808) |
| B3石田民子 (906)  | C5久保雅美 (809) |

### 棟ロビー・和室

▼ひな祭り抹茶体験会 3月1日（日）10時、管理棟和室

※行事予定は、緒事情によって変更、中止となる場合がありますが、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

新型コロナウイルス感染症。年明け2000人台だった全国の感染者総数（指定医療機関約5000からの報告数）は、徐々に減少の一途をたどり、5月上旬には200人台まで下がっています。

その中で、北海道の感染者数も減少を続けてきたものの、4月下

## 新 型 コ ロ ナ

旬から5月上旬にかけて「全国最多」となっています。

北海道の感染者総数は、1月6日－12日の週が全国最多（2337人）となって以来、全国3番目－7番目で推移していましたが、4月28日－5月4日の週が265人（1指定医療機関当たりの感染者数は全国5番目の1.62人）と、16週ぶりに全国最多となりました。

続く5月5日－11日の週も、1指定医療機関当たりの感染者数は全国6番目の1.39人でしたが、感染者総数では全国最多の232人でした。

この5月5日－11日の週は、1指定医療機関当たりの全国平均の感染者数が0.94人となり、2023

年5月に感染症法上の位置付けが「5類」に移行されて以来、初めて「1人」を切りました。

新型コロナは夏と冬に増加する傾向があり、これからやって来る夏場が要注意です。

## 「共生社会」実現へ市条例施行

「札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例」が市議会で賛成多数で可決され、4月1日施行されました。秋元克広市長が3期目の公約としていたものです。

同条例は、前文と10条からなっています。条例では、「差別や偏見がなく、誰もが互いにその個性を尊重され能力を発揮できる、多様性と包摂性が強みとなる社会」を「共生社会」と定義づけています。

基本理念として①誰もが、基本的人権を享有する個人としてその個性や能力を認められること②誰もが、互いに理解し合い、支え合い、助け合うことで社会から孤立することなく安心して生活できること③市、市民及び事業者が、それぞれの責務や役割を相互に認識し、連携・協働して取り組むこと－を掲げています。

市では今後、委員会で「共生」に関する具体的な施策を検討することになっています。

## 市内町内会加入率 最低の68%

今年1月1日現在の札幌市内の町内会・自治会加入率は、前年同期比0.3ポイント減の68.86%と9年連続で減少し、過去最低となっています。

人口196万7391人、世帯数100万4838世帯。これに対し、町内会・自治会の加入世帯は68.86%の69万1902世帯。2年前に町内会への加入促進を働き掛ける「札幌市未来へつなぐ町内会ささえあい条例」を施行したり、町内会加入に協力する不動産業者を認定する制度を設けるなど、市が全面援助しているにもかかわらず、加入率は伸びていません。

加入率70%台の区は6区、同60%台の区は豊平区（66.19%、8万2747世帯）を含む4区。豊平区は前年より0.3%減少し、全10区の中で8番目の低さですが、加入世帯数としては8万を超えており、市内では4番目の多さです。

## 簡単です コースター

初の手作りワークショップ



①熱心にコースターづくりに取り組む皆さん  
②出来上がったコースター

ヒルタウン趣味の会「手作りサロン」初のワークショップが5月15日、管理棟和室

で開かれ、簡単にできるコースターづくりを行いました。

コップなどの下敷きとして使うコースターは直径10センチ。生地の手切れを活用できます。

さまざまな色どり、デザインの生地の中から5枚を選んで使います。裏面に1枚、表面に4枚を組み合わせ、ぐるっと丸く縫い合わせると完成です。

初めて挑戦する3人は「難しいわ」と戸惑いながらも、4人の会員からアドバイスを受けて完成させていきました。

手作りサロンでは、隔週の木曜日に会を開くほか、年内に2回目のワークショップを計画しています。

# あなたは大丈夫？ 道がカスハラ防止条例

あなたは身に覚えがありませんかー北海道の「カスタマーハラスメント（カスハラ）防止条例」が4月1日に施行されました。同日施行の東京都、群馬県と並び全国初です。

罰則規定のない理念条例ですが、行為の内容によっては刑法、軽犯罪法、民法の損害賠償請求権が発生する可能性もあり、カスハラ防止への歯止めになることが期待されています。

条例ではカスハラを「社会通念上不相当なもので、従業員の就業環境が害される行為」と定義。今後、実態調査を行う予定です。

以下は、道が「指針」の中で挙げているカスハラの具体例。実際にカスハラに該当するかどうかは、個別事案の状況を事業者が判断するということです。

①身体的な攻撃（髪や腕を引っ張る。物を投げつける、たたく、足蹴りするなど）②精神的な攻撃

（侮辱的、人格を否定するような言動、名誉を傷つけるような暴言など）③威圧的な言動（たたくそぶりや声を荒げる。にらんだり、机をたたくなど）④土下座の要求⑤継続的な、執拗な言動（必要以上に長時間対応を求め続ける。電話や対面で自分の要求を何度も繰り返す）⑥拘束的な行動（退去するよう言われても長時間居座り続ける。自宅等に呼び出し、帰らせない）⑦差別的な言動（服装や外見、国籍、性別、職業に関する批判的な言動）⑧性的な言動（わいせつな言動や行為。つきまといなど）⑨従業員個人への攻撃、要求（住所や家族構成など個人情報聞き出そうとする。顔や名札等を撮影、または撮影しようとする。SNS等に公開、または公開をほのめかす）⑩過度な商品交換の要求⑪過度な金銭補償の要求⑫過度な謝罪の要求（時間外の対応、自宅に来て謝罪するよう求める）⑬要求が妥当性を欠く（提供する商品・サービスに不備・不具合が認められない。要求が提供する商品・サービスとは関係がない）

4色ともまばらな咲き具合の芝桜畑＝5月20日撮影

芝桜今年もまばらな開花



C棟裏斜面の一角にある芝桜畑。プロジェクトチームが丹精を込めて取り組んでいます。8年目の今年も開花状況はまばらです。

4月22日、樋口正幸さん、秋山一彦さん、寺島良子さんの町内会役員、ボランティアの赤木泰一さんの4人が雑草取り、土起こしなどの作業を行ったうえで、黒土70％、腐葉土28％、有機配合肥料5kgを混ぜ合わせた土を畑一面に施しました。芝桜の苗も、昨年までの2年間に赤、白、ピンク、水色計200株を増植しています。



土起こし、雑草取りなどに励む皆さん

## 編集後記

「常に平和と愛を求め、苦しんでいる人々に寄り添う教会でありたい」－新たに第267代ローマ教皇に選ばれた、初のアメリカ出身枢機卿ロバート・プレヴォスト氏は「レオ14世」として世界に向けてこう第一声を放ちました。

新教皇を選ぶ「コンクラーベ」。日本語の「根比べ」に発音が似ていますが、ラテン語で「鍵がかかった」を意味します。文字通り鍵をかけた密室で133人の枢機卿が投票して決めるのです。14億人の信者を持つカトリック教会のトップ。混迷する世界の“良心”を貫いていただきたい。

## 町内会の扉をノックしませんか

この広報紙は、町内会に入っていないお宅にも配布しています。お宅も会員になりませんか。お問い合わせ、入会を希望される方は総務部長の秋山一彦さん（電話842-9378）へご連絡ください。管理事務所に入会申込書があります。



150世帯（5月20日現在・加入率53.2%）

<前号掲載時との増減 - 5>